

5 トラブルが起きたら

故障したとき 258

路上で動けなくなったとき	258
スタックしたとき	259
踏切内で動けなくなったとき	259

緊急用具の取り扱い 261

発炎筒	261
工具、ジャッキの格納場所	262
ジャッキの取り扱い	263

パンクしたとき 268

タイヤパンク応急修理キット	268
---------------------	-----

バッテリーがあがったとき 275

バッテリーあがりについて	275
--------------------	-----

オーバーヒートしたとき 281

オーバーヒートについて	281
-------------------	-----

インテリジェントキーが作動しないとき 283

インテリジェントキー一時停止機能	283
------------------------	-----

けん引について 284

けん引してもらうとき	284
故障車をけん引するとき	286

万一事故が起きたとき 287

警報チャイム 288

チャイムがなったときは	288
-------------------	-----

警告灯 290

警告灯が点灯、点滅したときは	290
----------------------	-----

バックドア 298

バックドアが開けられなくなったとき	298
-------------------------	-----

5. トラブルが起きたら 故障したとき

路上で動けなくなったとき

一般の道路で動けなくなったときに付近に人がいる場合は救援を求めてください。
セレクトレバーを N にいれ、安全な場所まで押し出します。

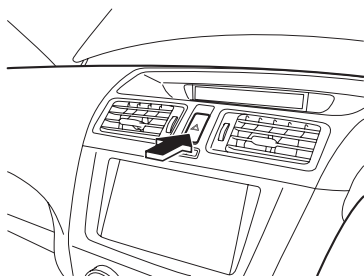
警告



万一、事故や故障などで車から燃料がもれている場合は、すぐにエンジンを止める。

爆発、火災につながるおそれがあり危険です。また、発炎筒は車から離れたところで使用してください。

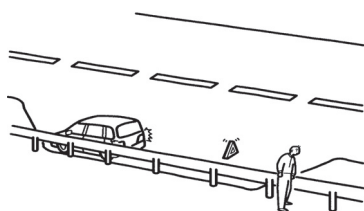
1. 車を路肩に止め、非常点滅灯を点滅させます。



2. 必要に応じて停止表示板（停止表示灯）、発炎筒を使用し、後続車に故障車であることを知らせます。

→ 261 ページ「発炎筒」

- 高速道路や自動車専用道路などでは車の後方に停止表示板（停止表示灯）を置くことが法律で義務づけられています。
- 停止表示板を置くときには、発炎筒を使って合図をするなど、後続車に十分注意してください。



3. 全員が車から降り、ガードレールの外などの安全な場所に、すみやかに避難してください。

4. 安全を確保した後、救援を求めます。

故障の修理などお困りの際は日産販売会社へ連絡してください。

知識

停止表示板（停止表示灯）について

停止表示板（停止表示灯）はお客様のお車に標準で搭載されておりません。万一に備えてあらかじめ用意しておいてください。日産販売会社でお求めいただけます。

運転
前に
する

運転
する
とき

快
適
装
備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

さ
く
い
ん

スタックしたとき

ぬかるみ、砂地、深雪路などで駆動輪が空転したり、埋まり込んで動けなくなることをスタックといいます。

- 周囲の安全を十分に確認してください。脱出直後に車両が突然動き出し、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- タイヤ前後の土や雪を取り除くか、タイヤの下に木や石をあてがい、セレクトレバーをDまたはRにいて、アクセルペダルを軽く踏みます。セレクトレバー操作中はアクセルペダルを踏まないでください。トランスミッションなどを損傷するおそれがあります。また、車両の周辺に人がいないことを確認してください。あてがった木や石が飛散し、重大な傷害につながるおそれがあります。
- タイヤを高速で回転させないでください。タイヤがバースト（破裂）したり、異常過熱するため思わぬ事故につながるおそれがあります。
- アクセルを過度に空ぶかししたり、タイヤを空転させないでください。トランスミッションなどを損傷するおそれがあります。

踏切内で動けなくなったとき

脱輪などで動けなくなったとき



1. 踏切の非常ボタンを押します。緊急を要するときは、発炎筒で列車に合図します。
→ 261 ページ「発炎筒」
2. 付近の人に救援を求めます。

5. トラブルが起きたら 故障したとき

エンストで動けなくなったとき

1. エンジンをかけ直します。
2. エンジンがかからないときは、踏切の非常ボタンを押します。
緊急を要するときは、発炎筒で列車に合図します。
→ 261 ページ「発炎筒」
3. 付近の人に救援を求めます。
セレクトレバーを N にいれ、安全な場所まで押し出します。

知識

緊急避難について

スターターを使って、車を緊急避難させることはできません。

発炎筒

⚠ 警告



禁止

油、ガソリンなど可燃物の近くでは使用しない。

火災につながるおそれがあります。



禁止

使用するときは筒先を顔や身体に向けたり近づけない。

やけどなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



禁止

お子さまにはさせない。

誤って使用すると、やけどや思わぬ事故につながるおそれがあります。



禁止

トンネル内では発炎筒を使用しない。

トンネル内で発炎筒を使用すると、煙で視界が悪くなるため、思わぬ事故につながるおそれがあります。必要なときは非常点滅灯を使用してください。

運転
前に

運転
する
とき

快
適
装
備
の
使
い
か
た

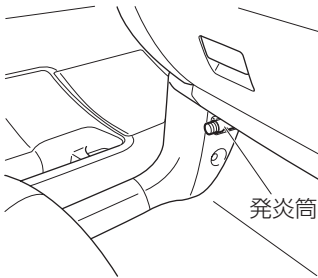
お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ブ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ッ
ク

さ
く
い
ん

発炎筒について



事故や故障で停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

発炎筒に記載されている次のことをよく読み、あらかじめ確認しておいてください。

- 使用方法
- 使用上の注意事項
- 発炎時間
- 有効期限

5. トラブルが起きたら 緊急用具の取り扱い

工具、ジャッキの格納場所

⚠ 警告



必ず守る

車に搭載されているジャッキを使用する。

車に搭載されているジャッキはお客様のお車専用のものです。
車に搭載されている以外のジャッキを使用すると、車体が損傷したり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

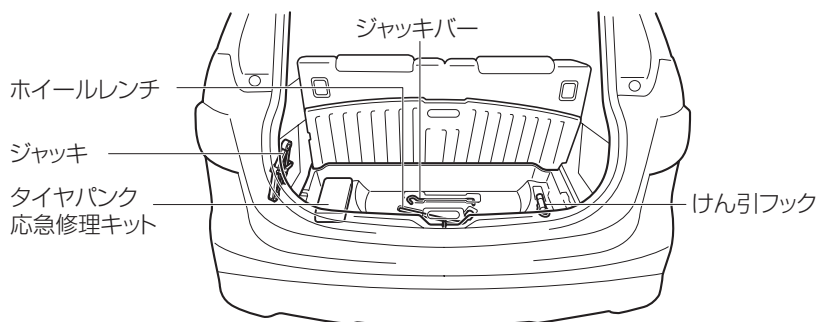
ジャッキはタイヤ交換、タイヤチェーンの取り付け、取りはずし以外に使用しないでください。



必ず守る

工具、ジャッキを使用したあとは走行中に動かないよう、所定の位置にしっかりと固定してください。

工具、ジャッキは図の位置に格納されています。



ジャッキの取り扱い

ジャッキアップする前に

1. 交通のさまたげにならず、安全に作業できる地面の平らで固い場所に車を移動します。
2. セレクトレバーをPにいます。
3. ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをしっかりとかけ、エンジンを止めます。
4. 必要に応じて、非常点滅灯を点滅させ、停止表示板（停止表示灯）を使用します。
→ 258 ページ「路上で動けなくなったとき」
5. 人や荷物を降ろし、工具、ジャッキを取り出します。
→ 262 ページ「工具、ジャッキの格納場所」
6. 輪止めを用意します。



知識

輪止めについて

輪止めはお客様のお車に標準で搭載されておりません。必要に応じて日産販売会社でお求めください。なお、輪止めには、タイヤを固定できる大きさの石や木材が代用できます。

運転
前に
する

運転
時に
する

快適
装備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の
し
か
た

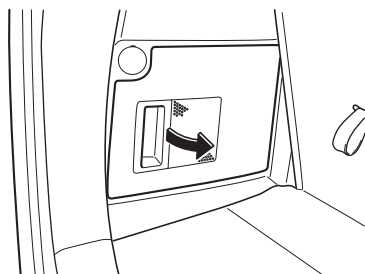
ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車両
スペック

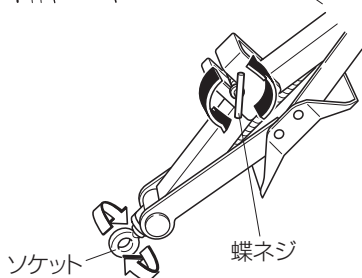
さく
いん

5. トラブルが起きたら 緊急用具の取り扱い

ジャッキを取り出すとき



1. カバーを取りはずします。



2. 蝶ネジを左にまわしてはずし、ソケットをゆるめてジャッキを取り出します。

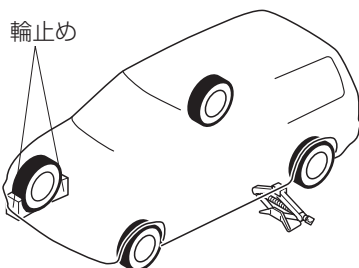
ジャッキアップするとき

⚠ 警告



ジャッキアップするときはセレクトレバーをPにいれ、パーキングブレーキをかけ、ジャッキをかける位置と対角の位置に輪止めをする。

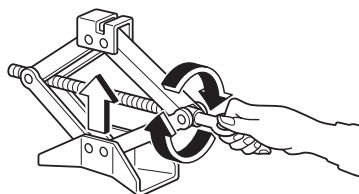
セレクトレバーがPにはいっていても、車が動きジャッキがはずれて思わぬ事故につながるおそれがあります。



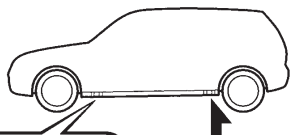
1. ジャッキをかける位置と対角の位置にあるタイヤに輪止めをします。

- 前輪をジャッキアップするときは、後輪の前後
- 後輪をジャッキアップするときは、前輪の前後

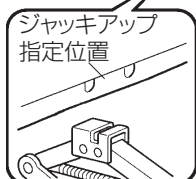
2. ジャッキを地面に置きます。



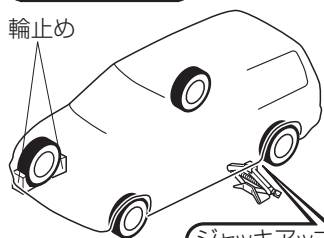
3. ジャッキの図の部分を手でまわしてジャッキをジャッキアップ指定位置の近くにくるよう調節します。



4. ジャッキをジャッキアップ指定位置（目印となるふくらみの間）の中央に直角にセットします。



輪止め



5. ジャッキを徐々に上げて、ジャッキアップ指定位置（目印となるふくらみの間）の中央にジャッキがはまっていることを確認します。



⚠ 警告



禁止

ジャッキアップ指定位置以外にジャッキをかけたり、ジャッキの上下に台やブロックなどを入れない。

車体に変形したり、ジャッキがはずれたりして思わぬ事故につながるおそれがあります。

運転
前に

運転
する
とき

快適
装備
の
使用

お手
入れ
の
し
か
た

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

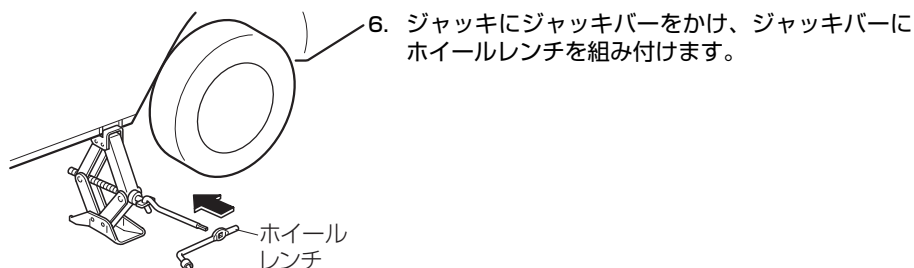
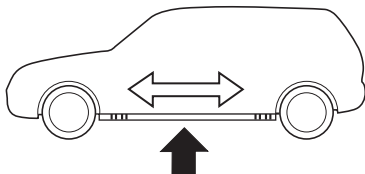
車両
スペック

さく
いん

5. トラブルが起きたら 緊急用具の取り扱い

知識

パンクなどで車高が下がりジャッキが入りにくい場合、車両中央部分からジャッキを入れてジャッキアップ指定位置までスライドさせてください。



7. タイヤが地面から少し離れるまで車をジャッキアップします。

警告



必要以上にジャッキアップしない。

車体が不安定になるため、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ジャッキアップした状態で車のエンジンをかけない。

ジャッキがはずれた場合、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ジャッキアップした車の下には絶対にはいらない。

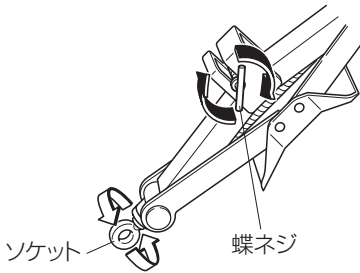
万一ジャッキがはずれた場合、重大な傷害につながるおそれがあります。

注意



人を乗せたままジャッキアップしないでください。

ジャッキを格納するとき



1. ソケットが下側になるような方向で蝶ネジをジャッキに差し込み、右にまわしていったん固定します。
2. ソケットを図の方向にまわします。
3. 蝶ネジをしっかりまわしてジャッキを固定します。

知識

ジャッキが完全に固定されていないときは、走行中に音が出ることがあります。
再度ソケットをまわしてジャッキを固定してください。

運転
前に

運転
する
とき

快適
装備の
使用

お
手
入
れ
の
し
か
た

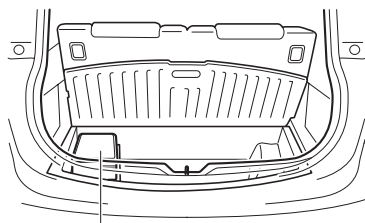
ト
ラ
ブ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

さ
く
い
ん

5. トラブルが起きたら パンクしたとき

タイヤパンク応急修理キット

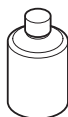


タイヤパンク応急修理キット

本キットはタイヤの接地面に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクを一時的に修理するものです。タイヤに刺さった釘やネジなどを抜かず、応急修理してください。
タイヤパンク応急修理キットは図の位置に格納されています。

タイヤパンク応急修理キットについて

タイヤパンク応急修理キット内には、次のものが格納されています。



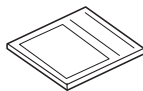
修理剤



注入ホース



エアコンプレッサー



取扱説明書



予備バルブコア



コア回し



速度制限シール

⚠ 警告



必ず守る

万一飲用したときは、すぐに多量の水を飲み、応急処置が済んだら、医師の診察を受ける。

修理剤を飲用すると健康に害があります。



必ず守る

修理剤が目に入ったり、皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗淨する。

それでも異常を感じたときは、医師の診察を受けてください。



禁止

お子さまには修理剤をさわらせない。

誤って使用すると、やけどや思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

修理剤の使用について

- 一度使用した修理剤は再使用できません。新しい修理剤を日産販売会社でお求めください。
- 次のようなときには、修理剤を使用することができません。日産販売会社またはJAFなどに連絡してください。
 - 修理剤の有効期限がきれているとき（有効期限はボトルのラベルに記載されています）
 - 約 4mm 以上の切り傷や刺し傷があるとき
 - 接地部以外が損傷を受けたとき
 - ほとんど空気の抜けた状態で走行したとき
 - タイヤがホイールからはずれているとき
 - ホイールが破損しているとき
 - タイヤが 2 本以上パンクしているとき

運転
前に

運転
する
とき

快適
装備の
使用
に
か
か
る

お
手
入
れ
の
し
か
た

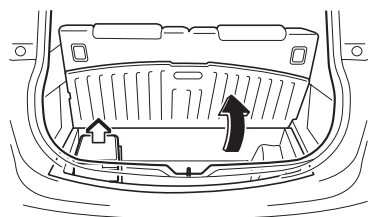
ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車両
スペック

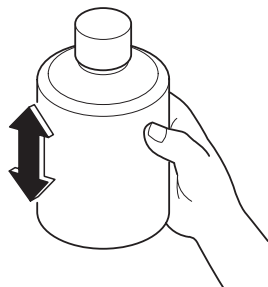
さく
いん

タイヤパンク応急修理キットの使いかた

- 交通のさまたげにならず、安全に作業できる地面の平らで固い場所に車を移動します。
- セレクトレバーを P にいれます。
- ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけ、エンジンを止めます。
- 必要に応じて、非常点滅灯を点滅させ、停止表示板（停止表示灯）を使用します。



- 人や荷物を降ろし、タイヤパンク応急修理キットを取り出します。



- 修理剤のボトルをよく振ります。

5. トラブルが起きたら パンクしたとき

⚠ 警告



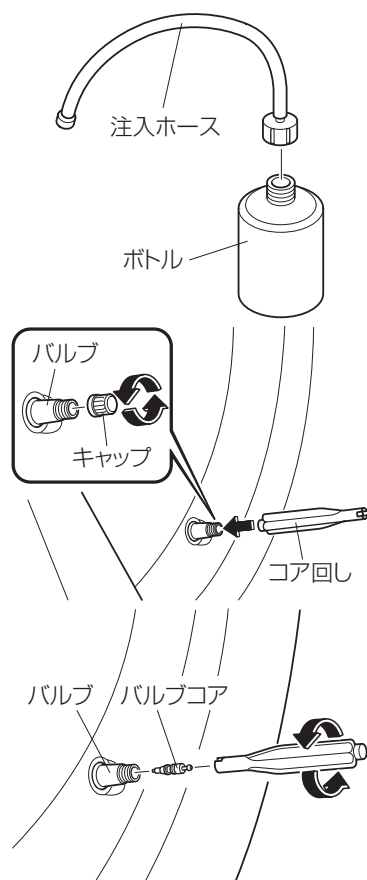
注入ホースをねじ込む前にボトルを振る。

注入ホースをねじ込んだ後にボトルを振ると、修理剤が注入ホースから飛び散り、修理剤が衣服などに付着すると取れないおそれがあります。

📖 知識

修理剤の性質について

0° C 以下の寒冷時では修理剤が固まりやすくなり、注入作業がしにくくなります。車内などで暖めると注入作業がしやすくなります。



7. ボトルのキャップをはずします。内ぶたをつけたままの状態に注入ホースをボトルにねじ込むと、ボトルの内ぶたが破れます。

8. パンクしたタイヤのバルブからキャップを取りはずし、コアまわしの後ろでバルブ内のバルブコアを押してタイヤの空気を完全に抜きます。

9. コアまわしでバルブコアを左にまわし、バルブコアを取りはずします。

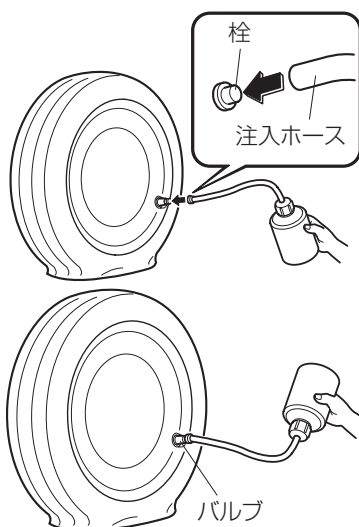
⚠ 注意



バルブコアをはずすとき、タイヤに空気が残っているとバルブコアが飛び出すおそれがあります。バルブコアは慎重に取りはずしてください。

📖 知識

バルブコアは汚れないように保管してください。



10. 注入ホースの栓をはずし、注入ホースをバルブに差し込みます。

11. ボトルを逆さまにして持ち、手でボトルを圧迫し、修理剤を全てタイヤの中に注入します。

12. 注入ホースをバルブから引き抜き、コアまわしでバルブコアを右にまわし、バルブにバルブコアを取り付けます。

📖 知識

修理剤の回収について

注入が完了した空ボトルは、タイヤ交換または恒久修理の際に修理剤の回収に使用しますので、ボトルは捨てずに日産販売会社までお持ちください。

運転
前に

運転
する
とき

快
適
装
備
の
使
い
か
た

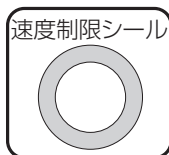
お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

さ
く
い
ん

5. トラブルが起きたら パンクしたとき



13. 運転者のよく見えるところに速度制限シールを貼ります。

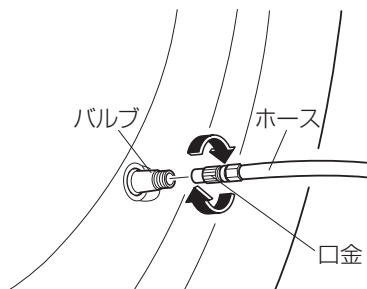
⚠ 警告



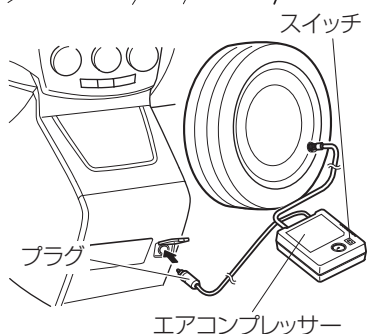
禁止

ハンドルのパッド部に速度制限シールを貼らない。

万一の場合エアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置には貼らないでください。



14. エアコンプレッサーのホースの口金を右にまわしてバルブに取り付けます。



15. エアコンプレッサーのプラグを車内の 12V 電源に差し込み、電源ポジションを ACC にします。
→ 196 ページ「12V 電源」

⚠ 注意



12V 電源にエアコンプレッサーのプラグを抜き差しするときは、エアコンプレッサーのスイッチが OFF になっていることを確認してください。エアコンプレッサーの ON、OFF はエアコンプレッサー本体のスイッチで行なってください。

16. エアコンプレッサーのスイッチを ON にして、タイヤを適正空気圧まで昇圧します。

📖 知識

空気圧の調整について

- タイヤの適正空気圧は運転席ドアを開けたボディー側に貼付されているラベルで確認してください。
- エアコンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10 分以上連続して作動させないでください。
- タイヤ空気圧が昇圧できない場合は修理できません。もし、10 分以内に適正空気圧にならなければ、タイヤがひどい損傷を受けている可能性があります。この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社または JAF などに連絡してください。
- 空気を入れすぎたときはエアコンプレッサーのホースの口金を緩めて空気を抜いてください。

17. 適正空気圧まで昇圧できたら、エアコンプレッサーのスイッチを OFF にしエアコンプレッサーのホースの口金を左にまわしてバルブから抜きます。

18. バルブキャップを取り付けます。

19. 修理剤をタイヤ内にゆきわたらせるため、直ちに走行を始めます。

⚠ 注意



80km/h 以下の速度で慎重に運転してください。80km/h 以上の速度で走行した場合、車体が振動することがあります。

20. 10 分間もしくは 5km 程度走行後に手順 14 の方法でタイヤにエアコンプレッサーを接続し、エアコンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックします。適正空気圧より低下していたら、手順 15 の作業から再度行ないます。

運転
前に
する

運転
する
とき
に

快
適
装
備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

さ
く
い
ん

5. トラブルが起きたら パンクしたとき

警告



空気圧が 130kPa (1.3kgf/cm²) 以下に低下していたら、運転を中止して日産販売会社または JAF などに連絡する。

本修理キットによる応急修理はできません。



手順 14 ~ 20 の作業を繰り返しても、空気圧の低下が認められる場合は、運転を中止する。

日産販売会社または JAF などに連絡してください。

注意



タイヤ空気圧を空気圧計で確認するときは、エアコンプレッサーのスイッチを OFF にしてから確認してください。

21. 空気圧が低下していなければ、応急修理完了です。すみやかに日産販売会社まで慎重に運転し、新しいタイヤに交換をすることをおすすめします。修理・再使用する場合は日産販売会社にご相談ください。

知識

応急修理をしたタイヤとホイールは

- タイヤパンク応急修理キットで応急修理をしたタイヤは、できるだけ早く新しいタイヤに交換をすることをおすすめします。修理・再使用する場合は日産販売会社にご相談ください。
- ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できます。ただし、バルブは新しいものと取り替えてください。

タイヤパンク応急修理キットの点検

タイヤパンク応急修理キットの点検は定期的に行なってください。

- 修理剤の有効期限の確認
- コンプレッサーの作動の確認

知識

修理剤の有効期限について

修理剤には有効期限があります。有効期限がきれたものは使用できませんので、ボトルのラベルに記載されている有効期限を確認し、有効期限がきれる前に日産販売会社で新しい修理剤をお求めください。

バッテリーあがりについて

次のような状態はバッテリーあがりです。

- スターターがまわらない。またはまわっても回転が弱く、なかなかエンジンがかからない。
- ホーンの音が小さい、または鳴らない。
- ランプ類がいつもより極端に暗い。

⚠ 警告

正しく安全にバッテリーを取り扱うために、バッテリー使用前または点検前には必ず次の注意事項をお読みください。



必ず守る

必ず保護メガネを着用する。

バッテリー液には有毒で腐食性の高い希硫酸が含まれており、目に入ると失明など重大な傷害につながるおそれがあります。また、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。



必ず守る

バッテリーの近くでお子さまを遊ばせない。また、バッテリー液をこぼさない。

バッテリー液には有毒で腐食性の高い希硫酸が含まれており、目や皮膚に付着すると重大な傷害につながるおそれがあります。万一、目や皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、応急処置が済んだら、医師の診察を受けてください。



必ず守る

絶対に火気を近づけない。

バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあり危険です。火気の発生を防ぐため、ブースターケーブルの接続、取りはずしのときは、端子同士やボディーに触れないように十分注意してください。



必ず守る

換気の悪い場所では、バッテリーの充電を行なわない。また、充電中はバッテリーに近づかない。

バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあり危険です。

運転
前に
する

運転
する
とき

快
適
装
備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ブ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ク

さ
く
い
ん

バッテリーがあがったとき

⚠ 警告



必ず守る

ブースターケーブルを使用してエンジンを始動する前に必ずバッテリー液の量を点検する。

バッテリー液の量が下限 (LOWER LEVEL) より不足している状態でエンジンを始動すると、破裂 (爆発) につながるおそれがあり危険です。バッテリー液が不足しているときは、エンジン始動前に必ず補充液または蒸留水を補充してください。

処置方法

押しがけによる始動はできません。

別売のブースターケーブルを使用して、救援車 (他の車) のバッテリーと自車のバッテリーを接続してエンジンをかけます。

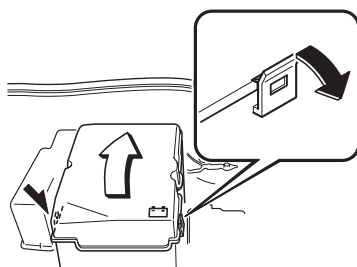
自車と同じ 12V バッテリーを搭載した救援車を依頼してください。

⚠ 注意



必ず守る

ブースターケーブルを接続するときは慎重に行なってください。ブースターケーブルがベルトなどの回転部に巻き込まれるおそれがあります。



1. 自車のバッテリーと救援車のバッテリーが一番近い位置になるように、車を移動させます。
2. ヘッドランプやエアコンなどの電源が切っていることを確認します。
3. バッテリーカバーを取りはずします。

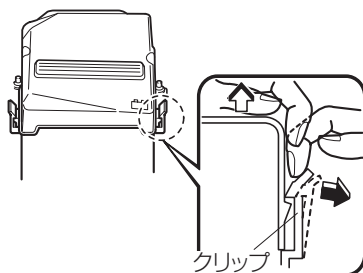
⚠ 注意



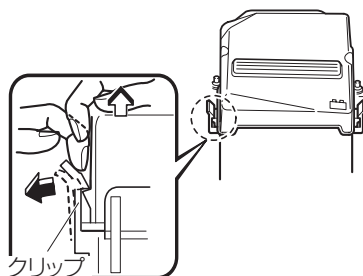
バッテリーカバーを取りはずす場合はドライバーやプライヤーなど、力のかかる工具を使わないでください。クリップに無理な力をかけると破損するおそれがあります。

破損や傷つきを防止するため、次の手順で取りはずしてください。

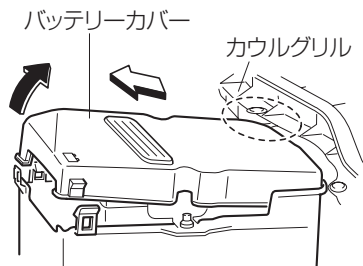
4. 車両外側のクリップをゆっくり 4mm 程度広げ、バッテリーカバーを持ちあげてロック部分を解除します。



5. 車両内側のクリップをゆっくり 4mm 程度広げ、バッテリーカバーを持ちあげてロック部分を解除します。



6. バッテリーカバーを、カウルグリルにあたらないよう持ちあげて、引き抜きます。



運転
前に

運転
する
とき

快適
装備
の
使用

お手
入れ
の
し
か
た

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車両
スペ
ック

さ
く
い
ん

バッテリーがあがったとき

7. 救援車のエンジンを止めて、ブースターケーブルを次の順で接続します。

ブースターケーブルを接続する前に各バッテリーの端子（＋、－）の位置を確認してください。

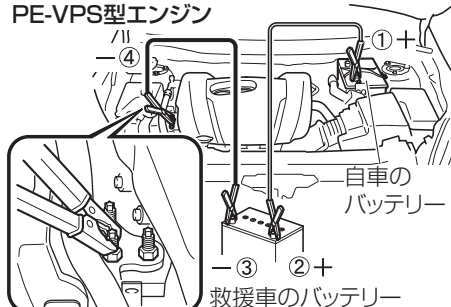
● **1 本目**

- ① 自車のバッテリーの＋端子
- ② 救援車のバッテリーの＋端子

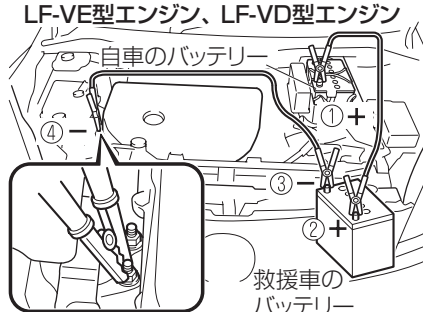
● **2 本目**

- ③ 救援車のバッテリーの－端子
- ④ 図で表示の箇所（アースを取る）

PE-VPS型エンジン



LF-VE型エンジン、LF-VD型エンジン



⚠ 警告



バッテリーを取り扱うときは、絶対に火気を近づけない。

バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあり危険です。また、火花の発生を防ぐため次の点を必ず守ってください。

- ④の接続は自車バッテリーの－端子につながらないでください。
- ブースターケーブルの接続、取りはずしのときは、端子がボディーや－端子に触れないように十分注意してください。

8. 救援車のエンジンをかけ、エンジン回転数を高めにします。

9. 自車のエンジンをかけます。約 3 分間エンジンを回転させて、応急的に自車のバッテリーを充電します。

⚠ 警告



禁止

充電中はバッテリーに近づかない。

バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると重大な傷害につながるおそれがあります。万一目や皮膚に付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、応急処置が済んだら、医師の診察を受けてください。

10. ブースターケーブルを接続したときと逆の順で取りはずします。

11. バッテリーカバーを取り付けます。

⚠ 注意



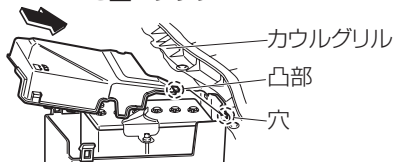
必ず守る

クリップに無理な力をかけると破損するおそれがあります。

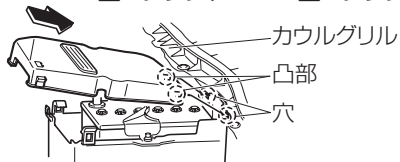
破損や傷つきを防止するため、次の手順で取り付けてください。

12. カウルグリルにあたらないよう注意しながら、バッテリートレイの穴にバッテリーカバーの凸部を挿しこみます。

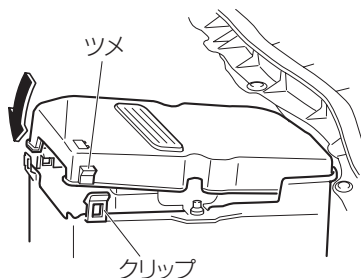
PE-VPS型エンジン



LF-VE型エンジン、LF-VD型エンジン



13. バッテリーカバーのツメをクリップに取り付けます。



運転
前に

運転
する
とき

快
適
装
備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

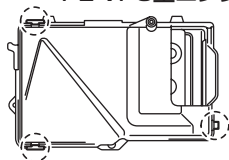
さ
く
い
ん

5. トラブルが起きたら バッテリーがあがったとき

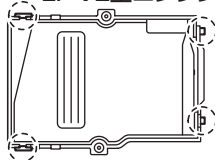
⚠ 注意

- バッテリーカバーを取り付けたあとは、カバーが確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと走行中他の装置と接触し故障につながるおそれがあります。

PE-VPS型エンジン



LF-VE型エンジン、LF-VD型エンジン



○ 確認箇所

14. 早めに日産販売会社で点検を受けてください。

📖 知識

バッテリーがあがりやすいときは、日産販売会社で点検を受けてください。

オーバーヒートについて

次のようなときは、オーバーヒートです。

- 高水温警告灯（赤）が点灯し、エンジンの出力が急に低下したとき。
- エンジンルームから蒸気が出ているとき。

警告



禁止

エンジンルームから蒸気が出ているときは、ボンネットを開けない。

エンジンルーム内が熱いとき、ボンネットを開けると、蒸気や熱湯が噴き出してやけどなど、重大な傷害につながるおそれがあります。また、蒸気が出てない場合でも高温になっている部分があります。ボンネットを開けるときは十分に注意してください。



禁止



エンジンが十分に冷えるまではラジエーターとリザーバータンクのキャップを開けない。

エンジンが熱いときにキャップをはずすと、蒸気や熱湯が噴き出してやけどなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



禁止



エンジンルーム内を点検するときは、ファンやベルトなどの回転部に触れない。

特に、エンジンルームが高温のときは、エンジンが止まってもファンが回転することがあるため、手や指などが巻き込まれるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転
前に

運転
する
とき

快適
装備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ブ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

さ
く
い
ん

処置方法

1. 安全な場所に車を止めます。
2. エンジンルームから蒸気が出ていないかどうかを確認します。

エンジンルームから蒸気が出ているときは

エンジンを止めてください。蒸気が出なくなるまで待ち、風通しをよくするためにボンネットを開け、エンジンを始動してください。

エンジンルームから蒸気が出ていないときは

エンジンをかけたままボンネットを開け、エンジンを冷やします。

電動ファンが作動していることを確認し、高水温警告灯（赤）が消灯したらエンジンを止めます。

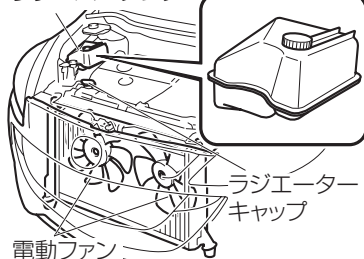
5. トラブルが起きたら オーバーヒートしたとき

⚠ 注意



電動ファンが作動していないときは、エンジン温度がさらに上昇します。ただちにエンジンを止め、日産販売会社にご連絡ください。

リザーバタンク



3. エンジンが十分に冷えてから、冷却水の量を点検します。量が不足しているときは①ラジエーター②リザーバタンクの順に冷却水を補充してください。補充後はキャップを確実に取り付けてください。

4. 早めに最寄りの日産販売会社で点検を受けてください。

📖 知識

冷却水がない場合は

一時的に水を補充してください。

水を補充したあとは、冷却水の濃度をもとにもどしてください。

5. トラブルが起きたら インテリジェントキーが作動しないとき

インテリジェントキー一時停止機能

インテリジェントキーが車内にあるとき、車内に置いてあるインテリジェントキーの機能（スタートノブでのエンジン始動、リクエストスイッチの操作）が盗難防止のため、一時停止する場合があります。

次のいずれかの操作で復帰させてください。

- 一時停止したインテリジェントキーのいずれかのスイッチを押す
- 一時停止したインテリジェントキーを携帯し、インテリジェントキー機能を使って、ドア、バックドアを施錠する
- 別のインテリジェントキーを携帯し、KEY 表示灯（緑）が点灯するまでスタートノブを押し込む
- 補助キーを差し込み、エンジンスイッチを ON の位置までまわす

運転
前に

運転
する
とき

快適
装備の
使用

お手
入れ
の

トラ
ブル
が
起
きた
ら

車両
仕様

さく
いん

5. トラブルが起きたら けん引について

けん引してもらうとき

けん引はできるだけ日産販売会社または JAF などに依頼してください。特に、エンジンがかかっているのに車が動かないときや異常な音がするときは駆動装置の故障が考えられます。必ず日産販売会社または JAF などに連絡してください。

⚠ 警告



長い下り坂を降りるときは、レッカー車でけん引する。

ロープでけん引をすると、車間距離を保つためにフットブレーキを多用し、ブレーキが過熱して効かなくなります。このような状態でけん引を続けると、前の車に衝突するおそれがあります。

⚠ 注意



オートマチック車をロープでけん引してもらうときは、速度 30km/h 以下、走行距離は 30km 以内にしてください。



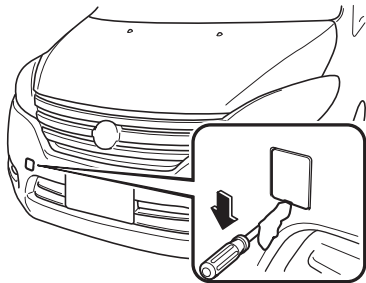
4WD 車のけん引は、前後輪すべてを持ち上げるか、前後輪接地状態で搬送してください。駆動装置の故障時は、トレーラーなどに搭載して搬送してください。前輪または後輪だけを持ち上げた状態でけん引すると、駆動装置が破損したり、車輪が台車から飛び出すなど思わぬ事故につながるおそれがあります。



金属製のチェーンやワイヤーロープなどを使用するときは、ロープやロープ先端についているフック部に布などを巻いてください。直接バンパーにあたると、傷がつくおそれがあります。

やむをえずロープでけん引してもらうときは、車両の前側にあるけん引フックを使用し、次の手順で行なってください。

1. けん引フック、ホイールレンチをラゲッジルームから取り出します。
→ 262 ページ「工具、ジャッキの格納場所」

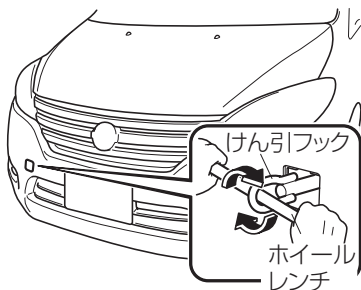


2. マイナスドライバーなどの先端に布を巻いてカバーを取りはずします。

⚠ 注意

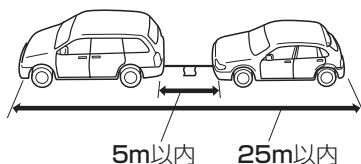


カバーはバンパーから完全に取りはずし、紛失しないように保管してください。



けん引車

自動車



5m以内

25m以内

3. ホイールレンチを使ってけん引フックを確実に取り付けます。

4. けん引ロープをフックにかけます。

5. ロープは5m 以内にして、中央に0.3m 平方 (0.3m × 0.3m) 以上の白い布を必ずつけてください。

6. けん引してもらう車はエンジンをかけ、セレクトレバーをN にいれます。エンジンがかからないときは、電源ポジションをACC にします。

⚠ 警告



やむをえずエンジンがかかっていない状態でけん引される場合は、慎重に運転する。

エンジンがかかっていないときは、ブレーキの効が悪くなったり、ハンドル操作が重くなるなど運転操作が困難になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意



けん引中は電源ポジションを OFF にしないでください。OFF (LOCK) にするとハンドルがロックされ、操作できなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

7. パーキングブレーキを解除します。

8. けん引する車の制動灯に注意し、ロープをたるませないように走行してください。

運転
前に

運転
する
とき

快適
装備の
使用

おし
入れ
の

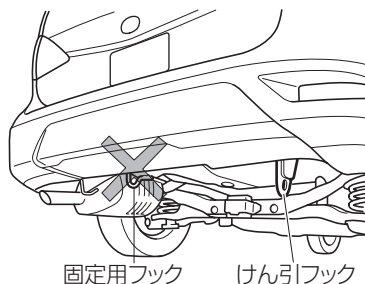
ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車両
スペック

さく
いん

5. トラブルが起きたら けん引について

故障車をけん引するとき



一般路上でやむをえず故障した車をロープでけん引するときは、後ろ側のけん引フックにロープをかけてけん引してください。
後ろ側のけん引フックはリヤバンパー下部の右側（運転席側）にあります。

⚠ 注意



必ず守る

けん引するときは次の点に注意してください。けん引フックや車体および駆動装置を損傷するおそれがあります。

- 自車の重量より重い車はけん引しないでください。
- 急発進など、けん引フックやロープに大きな衝撃が加わる運転をしないでください。
- けん引フック以外にロープをかけないでください。



必ず守る

金属製のチェーンやワイヤーロープなどを使用するときは、ロープやロープ先端についているフック部に布などを巻いてください。直接バンパーにあたると、傷がつくおそれがあります。

事故が起きたときは、あわてず次の処置をしてください。

事故が起きたときは、あわてず次の処置をしてください。

1. 事故の続発防止

他の交通のさまたげにならない安全な場所(路肩、空き地など)に車を移動させ、エンジンを止めます。

2. 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師、救急車などが到着するまでの間、可能な応急手当を行ないます。この場合、とくに頭部に傷を受けているようなときは、むやみに動かさないようにします。ただし、後続事故のおそれがある場合は、安全な場所に移動させます。

3. 警察への連絡

事故の発生場所、状況、負傷の程度などを報告し、指示を受けます。

4. 相手の氏名、住所などの確認

5. 日産販売会社、保険会社への連絡



知識

事故がおきたら

軽いけがでも、必ず警察に届けましょう。また、外傷がなくても頭部などに強い衝撃を受けたときは、医師の診断を受けましょう。後遺症がでることがあります。

運転
前に

運転
する
とき

快
適
装
備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ブ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

さ
く
い
ん

5. トラブルが起きたら 警報チャイム

チャイムがなったときは

システムの故障や、使用上の注意が必要な場合に警報チャイムでお知らせします。

チャイム	現象	確認してください
キー抜き忘れ防止チャイム	電源ポジションを OFF または ACC にして運転席ドアを開けたときにチャイムが鳴りつづけるとき	キーまたは補助キーが差し込んだままになっていないか
ランプ消し忘れ防止チャイム	キーまたは補助キーを抜いて（インテリジェントキー機能使用時は、電源ポジションを OFF にして）、運転席ドアを開けると、チャイムが鳴りつづけるとき	ランプを点灯させたままになっていないか
エアバッグ警告チャイム / プリテンショナー警告チャイム	約 35 分のあいだに、毎分 5 秒間チャイムが鳴りつづけるとき	 警告  エアバッグ警告チャイム / プリテンショナー警告チャイムが鳴っているまま走行しない。 衝突したときにエアバッグまたはプリテンショナー機構が正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。日産販売会社で点検を受けてください。
シートベルト着用忘れチャイム	車速が約 20km/h 以上になるとしばらくの間チャイムが鳴るとき	運転席 / 助手席シートベルトの着用を確認する。着用すると鳴り止む。
スタートノブもどし忘れ警報	運転席ドアを開けたときに、チャイムが鳴り続けるとき	電源ポジションを OFF にしているか

チャイム	現象	確認してください
インテリジェントキー車外持ち出し警報	運転席を開けたときにチャイムが3回鳴り、メーター内のKEY警告灯(赤)が点滅し続けるとき	電源ポジションをOFFにせずにインテリジェントキーを車外に持ち出していないか
	すべてのドアを閉めたときにチャイムが6回鳴り、メーター内のKEY警告灯(赤)が点滅し続けるとき	
リクエストスイッチ不動作警報	インテリジェントキーを携帯してドアまたはバックドアのリクエストスイッチを押すと、チャイムが6回鳴るとき	いずれかのドア、バックドアが開いていないか
		電源ポジションをOFFにしているか
		エンジンスイッチに補助キーを差し込んだままになっていないか
インテリジェントキーバックドア内閉じ込み警報	バックドアを閉めたときにチャイムが約10秒間鳴るとき	インテリジェントキーを荷室内に置いていないか
インテリジェントキー車内閉じ込み警報	インテリジェントキーを携帯して施錠しようとしたときに、チャイムが約10秒間鳴るとき	インテリジェントキーを車内に置いていないか
	フロントドアを施錠した状態でバックドア閉めたときにチャイムが約10秒間鳴るとき	
アイドリングストップ警告チャイム	アイドリングストップ中にチャイムが鳴り、メーター内のアイドリングストップ警告灯(橙)と他の警告灯も点灯したとき	シートベルトをはずして運転席ドアを開けていないか
		ボンネットが開いていないか
	アイドリングストップ中にチャイムが鳴るとき	運転席ドアが開いていないか

確認してもチャイムが鳴り止まないときは、日産販売会社に連絡してください。

運転前に

運転するときに

快適装備の使いかた

お手入れのしかた

トラブルが起きたら

車両スペック

さくいん

警告灯が点灯、点滅したときは

ブレーキ警告灯が点灯した



次のようなときは点灯し続けます。
ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。

- ブレーキ液が不足しているとき。
- EBD（電子制御制動力配分システム）に異常があるとき。

⚠ 警告



禁止

ブレーキ警告灯が点灯したまま走行しない。

ブレーキが効かなくなり思わぬ事故につながるおそれがあります。また停車するときは、ブレーキの効きが悪くなっているおそれがあるため、ブレーキペダルを通常より強く踏んでください。



必ず守る

ブレーキ警告灯と ABS 警告灯が同時に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡する。

急制動時に後輪が通常より早くロックしやすくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

故障警告表示灯が点灯した



次のようなときは点灯し続けます。日産販売会社で点検を受けてください。

- ブレーキスイッチに異常があるとき
- 充電装置に異常があるとき (PE-VPS 型エンジン)

⚠ 警告



禁止

故障警告表示灯が点灯したまま走行しない。

ブレーキランプスイッチやエンジン制御システムなどが正常に作動せず、思わぬ事故につながるおそれがあります。日産販売会社で点検を受けてください。

充電警告灯が点灯した



エンジン回転中、充電装置に異常があると点灯します。
ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡してください。

運転
前に

運転
する
とき

快適
装備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の

ト
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ック

さ
く
い
ん

警告



禁 止

充電警告灯が点灯したまま走行しない。

エンジンが不意に停止して思わぬ事故につながるおそれがあります。

油圧警告灯が点灯した



エンジン回転中、エンジンオイルの圧力が低下すると点灯します。

ただちに安全な場所に停車し、エンジンを止め、エンジンオイルの量を点検してください。

エンジンオイルの量が不足しているときは補充してください。

エンジンオイルの量が不足していないのに点灯するときや、補充しても点灯し続けるときは、日産販売会社に連絡してください。

エンジン警告灯が点灯または点滅した



エンジン制御システムに異常があると点灯 / 点滅し続けます。

高速走行をせず、日産販売会社で点検を受けてください。

点検を受けるときは、エンジン警告灯が点灯 / 点滅したときの走行状態を日産販売会社にご連絡ください。

5. トラブルが起きたら 警告灯

高水温警告灯（赤）が点灯または点滅した



エンジン冷却水の温度が異常に高くなったときに点滅し、さらに高くなると点灯します。

点灯したときは

オーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。

→ 281 ページ「オーバーヒートについて」

点滅したときは

エンジン冷却水の温度が異常に高くなったときに点滅します。

エンジンに負担をかけないように、ゆっくり走行してください。

アイドリングストップ警告灯が橙色で点滅した



システムに異常があるときは点滅し続けます。
日産販売会社で点検を受けてください。

ABS 警告灯が点灯した



システムに異常があるときは点灯し続けます。
日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告



必ずする

ブレーキ警告灯と ABS 警告灯が同時に点灯したときは、ただちに安全な場所に停車し、日産販売会社に連絡する。

急制動時に後輪が通常より早くロックしやすくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

ABS 警告灯が点灯しているときは、ABS は作動しませんが、通常のブレーキ性能は確保されています。

エアバッグ警告灯 / プリテンショナー警告灯が点灯または点滅した



次のようなときはシステムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

- 電源ポジションを ON にしても点灯しないとき。
- 点灯 / 点滅し続けるとき。

運転
前に

運転
中に

快適
装備の
使用に
かた

お手
入れの
し

トラ
ブルが
起き

車両
スペック

さく
いん



警告



禁止

エアバッグ警告灯 / プリテンショナー警告灯が点灯または点滅したまま走行しない。

衝突したときにエアバッグまたはプリテンショナー機構が正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。日産販売会社で点検を受けてください。

4WD 警告灯が点灯した

4WD

4WD システムに異常があると点灯します。日産販売会社で連絡してください。

4WD 警告灯が点滅した

4WD

次のようなときは点滅します。警告灯が消灯するまでエンジンをかけたまま安全な場所に停車してください。しばらくして警告灯が消灯すれば走行することができます。警告灯が消灯しないときは、日産販売会社で連絡してください。

- ディファレンシャルオイルの温度が異常に高いとき。
- スタックからの脱出時など、前後輪の回転差が異常に大きい状態が続いたとき。



警告



禁止

脱輪やスタックなどにより、車輪が宙に浮いたときは、むやみに空転させない。

駆動系部品に悪影響をあたえ、駆動系のオイル漏れや焼きつきなどにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。

オートマチックトランスミッション警告灯が点灯した

システムの異常が考えられます。
日産販売会社で点検を受けてください。

AT

電動パワーステアリング警告灯が点灯した



エンジン回転中、電動パワーステアリングに異常があると点灯します。
警告灯が点灯したときは安全な場所に停車し、エンジンを停止してください。
エンジンを再始動した後も警告灯が消灯しない場合は、日産販売会社に連絡してください。

知識

警告灯が点灯したときは

- 電動パワーステアリングは正常に作動しません。この場合、ステアリング操作は可能ですが、通常に比べて操作が重くなります。
- 停車中または低速走行時にステアリング操作を繰り返すと、システム保護のためステアリング操作が重くなる場合がありますが、異常ではありません。安全な場所に停車し、ステアリング操作を行わないでください。しばらくするとともにもどります。

KEY 警告灯が赤色で点灯または点滅した

点灯するとき

システムの異常が考えられます。
日産販売会社で点検を受けてください。



注意



KEY 警告灯が赤色で点灯し続けるときは、インテリジェントキー機能（インテリジェントキーエントリー & スタートシステム）による運転を続けしないでください。安全な場所に停車し、補助キーによる運転に切り替え、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

点滅するとき

- 次のようなとき、警告灯が点滅し、電源ポジションを OFF 以外にできないことをお知らせします。
 - インテリジェントキーの電池が切れたとき
→ 242 ページ「インテリジェントキー」
 - インテリジェントキーが作動範囲内にないとき
 - インテリジェントキーを車内でも感知しにくい場所に置いているとき
→ 19 ページ「インテリジェントキー機能を使つての操作」
 - インテリジェントキーに類似した他社のキーが作動範囲内にあるとき
- 次のようなときは警告灯が点滅し続け、電源ポジションを OFF にせずに、インテリジェントキーを車外に持ち出したことを知らせます。
インテリジェントキーを車内にもどすと消灯します。
 - 電源ポジションを OFF にせずに、運転席ドアを開け、インテリジェントキーを車外に持ち出したとき
 - 電源ポジションを OFF にせずに、インテリジェントキーを車外に持ち出したあと、すべてのドアを閉めたとき

知識

警告灯の点滅と同時にチャイムでもお知らせします。
→ 288 ページ「チャイムがなったときは」

KEY 表示灯が緑色で点滅した



インテリジェントキーの電池容量が残り少なくなっていることが考えられます。
このとき、電源ポジションを ON から ACC または OFF にしたときに、30 秒間点滅します。
インテリジェントキーが使用できなくなる前に新しい電池と交換してください。
→ 242 ページ「インテリジェントキー」

運転
前に
する

運転
する
とき
に

快
適
装
備
の
使
い
か
た

お
手
入
れ
の
し
か
た

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
き
た
ら

車
両
ス
ペ
ッ
ク

さ
く
い
ん

5. トラブルが起きたら 警告灯

TCS/VDC 作動表示灯が点灯した



次のようなときはシステムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

- 電源ポジションを ON にしても点灯しないとき、または点灯したままのとき。
- 走行中に点灯したとき。

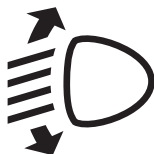
VDC OFF 表示灯が点灯した



次のようなときはシステムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

- 電源ポジションを ON にしても点灯しないとき、または点灯したままのとき。
- VDC を解除していないのに点灯したとき。

ヘッドランプオートレベライザー警告灯が点灯した



システムの異常が考えられます。
日産販売会社で点検を受けてください。

方向指示 / 非常点滅表示灯の点滅が異常に速くなった

電球切れが考えられます。
日産販売会社で点検を受けてください。



低水温表示灯（青）が暖機後も点灯し続ける



十分に暖機しても点灯したままのときは、温度センサーなどの故障が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

運転
前に

セキュリティ表示灯が点灯または点滅するとき



登録されたキーで電源ポジションを ON にしても表示灯が点灯 / 点滅し続けるときはシステムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

セキュリティ表示灯が点灯 / 点滅したままの状態ではエンジンを停止すると、再度エンジンを始動することができない可能性があります。エンジンを停止せず日産販売会社で点検を受けてください。

運転
ときに

快適
装備の
使用に
かた

お
手
入
れ
の

ト
ラ
ッ
プ
ル
が
起
きた
ら

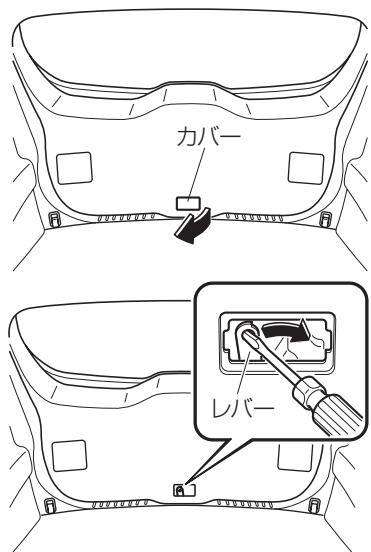
車両
スペック

さく
いん

5.トラブルが起きたら バックドア

バックドアが開けられなくなったとき

バッテリーあがりや電気系統の故障などで、バックドアの解錠ができず開けられなくなったときは応急処置として以下の方法で開けることができます。

- 
1. サードシートを倒します。
→ 51 ページ「荷室を作るとき」
 2. マイナスドライバーなどを使ってバックドア車内側にあるカバーをはずします。
 3. レバーを右側に動かして解錠します。
- 応急処置後はできるだけ早めに日産販売会社で点検を受けてください。

MEMO